

| | | | |
|------|-----------------------------|---------------|-----|
| 事業名 | Let's go 牛窓 ～地元野菜の産地をたずねよう～ | | |
| 実施日 | 平成23年12月9日(金) | 関係機関 (団体)数 | 5団体 |
| 実施時間 | 8:30～ 14:00 | 関係者数 | 10人 |
| 会場名 | 瀬戸内市内の生産農家・牛窓公民館 | 参加者数 | 19人 |

事業の実施内容

- ◆瀬戸内市内のミニトマト、キャベツ、レモンの生産農家を訪ね、作物を生産していく上でのご苦労や栽培のこだわりなどをお聞きし、収穫体験をさせていただきました。
- ◆午後からは、牛窓公民館において地元野菜を使用した料理を試食し、瀬戸内市の農業の現状とこれからの展望をJA岡山の職員の方に、お話ししていただき交流しました。



↑石黒さんちのミニトマト
とことん食味、糖度にこだわっています



↑長浜のキャベツ畑で収穫体験



↑満面の笑み
瀬戸内は干拓地なのでミネラルが豊富でおいしい



- ↓牛窓公民館で試食&交流
《当日のメニューは》
- ・地元野菜いっぱいのポトフ
 - ・レモンをかけた野菜の浅漬け
 - ・レモンを使ったチーズケーキ



↑栽培を始めて5年目、“瀬戸内ブランド”をめざす
「耕作放棄地にもレモンの樹を植えたい」と

◆寄せられた感想

- ・キャベツは、300品種以上あるとか。レモンは青いほうがおいしいとか、知らなかったことが分かって良かった。
- ・今年は台風で畑が浸かったそうで、そのような中で、おいしい野菜が作られているご苦労を感じることができ有意義な時間でした。